

ふくし滑川

2025
Vol.139

1
月



デイサービスあったかホーム作品展

社会福祉法人 滑川市社会福祉協議会

会長 西元 正史

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

今年の干支「乙巳（きのとみ）」には、努力を重ね物事を安定させていく意味合いがあるといわれます。大きな地震を経験し、そこから立ち直っていこうとする人々にはとてもよい巡り合わせのように感じます。皆様方一人一人により日々が訪れますように心よりお祈り申し上げます。

さて、今日の社会福祉を取り巻く課題は、少子高齢化や困窮者の自立支援、災害時の対応等多岐にわたりますが、なかでも憂うべきは若者から高齢者まで全ての世代にわたる、社会とのつながりをなくした、あるいは自分から断とうとする人々の孤独・孤立化の問題です。先の能登半島地震を経験した私たちは、日頃からの地縁、助け合いや支え合いの大切さを身にしみました。住民同士の関係が絶えないように形や方法を工夫しながら何としても守り続けなければならないと思います。

このような観点から、私ども滑川市社会福祉協議会では、自治会や民生・児童委員の皆様、行政や関係団体の皆様と手を携え、「困ったときはお互い様、助け合える、支え合える安心感のある地域づくり」を目指して、社会福祉のさらなる充実にいっそう努めて参ります。

結びに、本年も滑川市社会福祉協議会の事業や取り組みに対し、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様方のご健勝とご多幸をご祈念申し上げ、年頭のご挨拶と致します。

第64回滑川市社会福祉大会

受賞おめでとうございます

令和6年11月9日(土)、第64回滑川市社会福祉大会が開催されました。

滑川市の社会福祉活動の発展に貢献された方々の表彰、多額のご寄付をされた方々の感謝状贈呈および市内小学生を対象にした、赤い羽根共同募金ポスター、書道、標語の入賞者を表彰しました。

滑川市社会福祉大会会長表彰

【個人】

順不同・敬称略

相川 勝(柳 原) 多年にわたり、悠友クラブ滑川の役員として会員の福祉増進と会の運営発展に貢献された。

廣瀬 節子(清水町) 多年にわたり、滑川地区保護司会の役員として会員の福祉増進と会の運営発展に貢献された。

石坂 弘子(横 道) 多年にわたり、滑川市更生保護女性会の役員として会員の福祉増進と会の運営発展に貢献された。

浦本 暁美(寺家町) 多年にわたり、滑川市赤十字奉仕団の役員として会員の福祉増進と会の運営発展に貢献された。

四十内 政春(追 分) 多年にわたり、東部小学校区の児童の登下校時における防犯見守り活動員として、児童の安全向上に貢献された。

廣澤 幸順(追 分) 多年にわたり、東部小学校区の児童の登下校時における防犯見守り活動員として、児童の安全向上に貢献された。

水口 まり子(改養寺) 多年にわたり、滑川市社会福祉協議会の職員として在宅福祉の増進に貢献された。

滑川市善意銀行理事長感謝状(R5.10.1～R6.9.30)

(故)池田 義夫(上梅沢) (故)山口 聡(本江) (故)辻澤 信子(領家町)

(故)魚瀬 禮子(柳原新町)

赤い羽根共同募金ポスター・書道・標語作品表彰



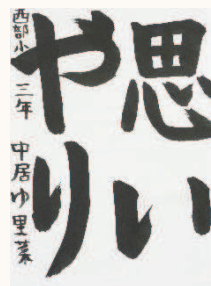
寺家小学校1年
中島 陽太



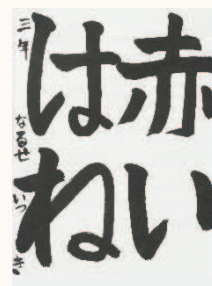
東部小学校4年
笹木 柚羽



北加積小学校6年
石坂 友那



西部小学校3年
中居 優里菜



田中小学校3年
成瀬 樹



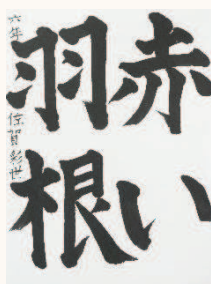
西部小学校4年
石坂 のぞみ



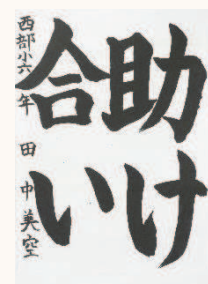
田中小学校4年
島端 涼花



東部小学校5年
相澤 郁花



西部小学校6年
佐賀 彩世



西部小学校6年
田中 美空

たすけあい やさしさつなごう あかいはね

おもいやり みらいへつづく あかいはね

ささえあい みんなにえがおを とどけよう

たすけあう ちいさないっぽを ふみだそう

赤い羽根 やさしさいっぱい おうえんだん

赤い羽根 ぼくの気持ちを のせていく

赤い羽根 みんなのみらい てらしてる

赤い羽根 一番みじかな できること。

小さな助け、大きな喜び！みんなの力で、笑顔のまちへ！

赤い羽根 少しの気持ちで たすけ合い

あなたの少しの優しさで変えられる未来がある、赤い羽根募金

支え愛、助け愛、協力し愛・・・募金で繋がるみんなの「愛」

田中小学校1年 宝田 希音

田中小学校1年 村上 生樹

西部小学校2年 川村 奏翔

北加積小学校2年 柴田 萩

田中小学校3年 土肥 遼聖

田中小学校3年 堀田 力

西部小学校4年 中村 紗和子

寺家小学校4年 山岸 和真

北加積小学校5年 石原 幸汰

東部小学校5年 小松 優斗

東部小学校6年 鷹休 春門

南部小学校6年 谷口 真彩

フードドライブ

「もったいない」を「ありがとう」に

フードドライブ事業にご協力いただき、誠にありがとうございます。

社会福祉協議会では、食を通じた支援の一環としてフードドライブ事業を行っています。

皆様からいただいた食品等は、社会福祉協議会の個別相談やフードパントリー（食品配布会）を通して必要とされる方や団体にお渡ししています。

引き続き行っておりますので、ご協力よろしくお願いいたします。

★フードドライブとは…家庭等で余っている食品を持ち寄り、食品を必要とする方や団体等に提供する活動です。

★受取可能な食品… 賞味期限が1か月以上あるもの

常温保存可能なもの

未開封で破損していないもの など ※詳細はホームページをご覧ください

★収集場所…滑川市社会福祉協議会窓口（平日 9:00～17:00）

その他、ファミリーマート田中町店・柳原店・中川原店 さん、にいかわ信用金庫滑川営業部

さんでもフードドライブを実施しておられます。（令和6年11月末現在）



【令和6年9月1日～令和6年11月30日までにご協力いただいた企業・団体様（順不同・敬称略）】

YKK AP 株式会社滑川製造所/ファミリーマート田中町店・柳原店・中川原店/
にいかわ信用金庫滑川営業部/ 第一生命保険株式会社富山支社・滑川営業オフィス/高月加茂神社

この他にもたくさんの個人の方にご協力いただいています。



YKK AP 株式会社滑川製造所さんより、社内で集めた食品の寄付をいただきました。
（左：滑川製造所長 野坂さん、右：社協 西元会長）

「地域食堂たんぽぽ」を開催しました！

デイサービスたんぽぽ（常盤町181-43）の店舗を活用して、誰もが安心して立ち寄ることのできる食堂を目指し、地域の志あるボランティアさんたちが「地域食堂たんぽぽ」を開催しました。

令和6年10月5日（土）

今回は一般ボランティアさん7名と、富山国際大学の学生2名とで「地域食堂たんぽぽ」を開催し、カレーライスとフルーツポンチを51名の方たちに提供しました。

お客さんは「おいしい！」と笑顔で召し上がっていました。会場内も飾り付けをし、目でも楽しんでいただけるように工夫しました。

また、売り上げの一部は能登半島地震の被災地に寄付いたします。ご協力ありがとうございました。

これからも地域の居場所を目指して頑張りますので、開催時はぜひ遊びに来てください！

※開催については「ふくし滑川」や、折り込みチラシ等でご案内します。

【お客さんの感想】

「飾りもかわいらしく、スタッフは笑顔で対応されていて気持ちよく利用できた」
「小さな子どもからお年寄りまで、いろんな人が楽しく過ごせる」



子ども用品限定フリーマーケットの開催

子ども用品限定フリーマーケットを開催します。

多数のご来場お待ちしております。

出店者募集

- 日 時 令和7年3月8日(土)午前10時～午後1時（出店者は午前8時30分～）
※悪天候等で万が一中止する場合は、ホームページでご案内します。
- 場 所 滑川市民会館 大ホール(滑川市寺家町104)
- 品 目 育児用品、衣類、絵本、DVD、CD、おもちゃ、乗り物、
文房具、市内小中学校制服・体操服等
※新品・中古を問いません。飲食物、生き物、モデルガン等の危険物は出品できません。
- 区 画 数 17区画(1区画:2m×3m)
- 出 店 料 無料
- 申込期間 令和7年2月5日(水)午前9時～2月20日(木)午後5時
※応募多数の場合は先着順、出店しない場合は申込不要
- 申 込 先 QRコードもしくは、滑川市ファミリーサポートセンター(滑川市社会福祉協議会内)へ
電話にてお申し込みください。(076-475-7004)

申込フォーム
QRコード



第2回「キラ◆活サークル」を開催しました

女性活躍が推進されている中、「滑川市で活躍している女性とつながることで大きな力が生まれ、より一層地域が盛り上がるのでは？」という思いから、滑川市で活躍している女性を講師にお招きし、その方のライフストーリーや得意なことを教えていただく「キラ◆活サークル」を開催しました！



第2回目は、第1回講師の古野 知晴さんにご紹介いただいた、ガーデンコーディネーターとして活躍されているグリーンガラス代表の広世 かおりさんを講師にお招きしました。

前半は、広世さんのガーデニングへの思いや現在に至るまでに様々なつながりを持ち、それを大切にしてこられたこと等を写真を交えながらお話しいただきました。

後半のワークショップでは、たくさんの素敵なお花をご用意していたきハンギングバスケットマスターの五十嵐直美さんのご協力のもと寄せ植えを行いました。講師と参加者同士の交流も生まれ、とても癒される時間を過ごすことができました。



参加者からは、「今後の人生の参考になるお話しでした」「和気あいあいと寄せ植えができて楽しかったです」といった感想が寄せられました。



キラ◆活サークルイメージ
キャラクター



今後も継続して開催する予定です、開催時には「ふくし滑川」やホームページ、SNS等でお知らせしますので、ぜひ遊びに来てください！



ボランティアセンターからの報告

▶ ボランティアのつどいが開催されました(滑川市ボランティア連絡協議会主催)

地域を支えるボランティア活動。その活動強化と周知啓発を目的に、ボランティアの皆様が主役となってボランティアのつどいが開催されました。体験コーナーから販売コーナーに喫茶コーナー、活動展示コーナーと盛りだくさん。たくさんの熱意と笑顔があふれていました。

活動展示が充実し、壁一面に多彩な活動紹介コーナーが出現。能登半島自然災害被災地支援活動を紹介するコーナーも特設されました。コーヒーに呈茶、折り紙体験、外国籍の方との交流コーナー、ペットボトルを活かしたグリーンアクアポット作り、遊休品販売、ベトナムのチェーの試食、つつじ苑製品販売、ボランティアセンターの情報発信コーナー等々。



▶ 福祉教育出前講座に行ってきました

誰もがしぜんに支えあえる心を育み、地域の福祉的課題に気付ける知識や体験を目指す特別講座を市内小学校で実施しました。

聴覚や視覚の障がいのこと、防災のこと、障がい者スポーツのこと、車いすのこと、お年寄りのこと、フードドライブのこと、沢山のテーマを利用させていただきありがとうございます。体験や新たな知識に触れる中で、「どうして?」や「どうしたらいい?」をいっぱい考えて、この先の一層の学びにつないでいただけるとうれしいです。

▶ 防災キャンプに参加しました

商工会議所青年部主催の中滑川複合施設メリカで開催された防災キャンプに協力。災害時の避難所の一つに指定されている会場にて、実際に子どもたちやそのご家族とともに一泊。活用することが推奨されている段ボールベッドの設営作業を補助し、避難所等で使われる可能性のある段ボールベッドの良いところ7つを解説。どうして活用が推奨されているかを体験のなかで理解ができるように努めました。



善意銀行だより

心あたたまる貴重な善意、誠にありがとうございます。

令和6年9月1日～11月30日までに預託された方々のご芳名は下記のとおりです。(順不同・敬称略)

金員預託

故 藤田 弘(野町) (有)金子燃料(中川原) 匿名 3件

滑川商工会議所女性会(田中町)

物品預託

匿名 車椅子1台 匿名 介護用紙おむつ194枚

かながわ農産(下野) 米120kg

車両寄贈ありがとうございます

令和6年10月16日、一般財団法人 トナミホールディングス松寿会様より、福祉車両の寄贈をいただきました。

通所介護事業所の送迎車両として大切に活用させていただきます。



発行/滑川市社会福祉協議会

〒936-0051 滑川市寺家町 104 滑川市庁舎東別館 2 階(旧市民会館)

TEL:475-7000 FAX:475-9671 <http://www.nashakyo.net/>

この広報は一部共同募金の助成により発行されています